



エコアクション21

認証・登録番号0000002

令和6年
1月
(隔月発行)
No.267

本社・城北営業所 〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目24番5号
☎ 03(3606)0119 FAX 03(3606)3339
城南営業所 〒143-0015 東京都大田区大森西5丁目1番25号
☎ 03(3765)6660 FAX 03(3765)6665
松戸営業所 〒270-2231 千葉県松戸市緑台7丁目7番地の1
☎ 047(366)2800 FAX 047(366)2803
柏営業所 〒277-0832 千葉県柏市北柏4丁目1番15号
☎ 04(7167)3883 FAX 04(7164)0120
横浜営業所 〒232-0053 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町28-15
☎ 045(315)4001 FAX 045(315)4091
つくば営業所 〒305-0881 茨城県つくば市みどりの2丁目31-3
☎ 029(828)4680 FAX 029(828)4685
島根営業所 〒696-0003 島根県邑智郡川本町因原519-3
☎ 0855(72)0324 FAX 0855(72)2076
<http://www.119suehiro.co.jp>

新年明けましておめでとうございます



株式会社 スエヒロ

代表取締役 道畑 仁志

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えになられたことと存じます。さて、昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルのガザ地区侵攻など、争いの多い年となりました。その様な中で、コロナ感染症の不安も少しづつ解消され、コロナ前の状況に戻り、業界団体の会合や異業種交流会、そして飲食を共にする懇親会も開催されるようになり、日常が戻って参りました。

昨年1月16日に創業者・道畑昇が、84歳にて他界を致しました。58年間にわたり、この(株)スエヒロと歩んで参りました。そして、1月16日は当社の創立記念日でもあり、奇しくも創業者の命日となりました。

6月には、茨城県のつくば市にご縁を頂き、新たな営業所を開設することが出来き、関係先をお招きして祝賀会を開催させて頂きました。また、今年も7名の新卒の内定者と3名の中途採用者を予定しており、4月から随時お客様のものにお伺いさせて頂き、ご指導を頂きながら、個々の成長を促して参りたいと思っております。

そして、今月16日は、(株)スエヒロ創立60周年の節目の年を迎えます。これからはお客様から期待され、信頼を頂ける企業を目指して社員一同努力して参ります。

皆様方におかれましては、今年も素晴らしい年でありますようご祈念致します。

令和6年 元旦



松戸営業所



柏営業所



横浜営業所



つくば営業所



島根営業所

本社・城北営業所



城南営業所



新年明けましておめでとうございます

2024年 元旦



2024年は辰年です。辰は、十二支の5番目で、干支は十干と組み合わせたものなので、2024年の干支は甲辰（きのえたつ）になります。方位は東南東。旧暦で3月。時刻は午前8時を中心とする約2時間の異称です。『漢書・律曆志』では、辰は「ふるう、とどのう」を意味する「振」で、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形が整った状態を表すと解釈されています。辰年は、動物に当てはめると龍・竜です。庶民に十二支を浸透させるため、動物の名前を当てたものですが龍・竜は、十二支のなかで唯一空想上の動物で、権力や隆盛の象徴でもあります。この辰・龍にまつわる全国の神社仏閣をまとめて紹介しましょう。

コロナ禍後、22年10月の水際対策緩和にともない海外からの観光客数が急速に戻っています。その外国人観光客の多くが訪れるのが都内では浅草寺ですね。浅草寺には年間3000万人に及ぶ内外の参詣客が訪れますが、その浅草寺のお水舎の天井には墨絵の龍が描かれています。また、手水鉢の上には、仏法を守護する龍神像が祭られています。この龍神像は、彫刻家・高村光雲によるもので、1903年に奉安されました。



天井画に龍が描かれた浅草寺本堂

同じく都内にあるのが六本木天祖神社。南北朝時代の至徳元（1384）年から続く神社で、毎夜、品川沖から龍がお宮にお灯明を献じたということから「龍土神明宮」とも呼ばれています。境内の清龍の井戸で手を洗うと人生の導きを得られ、足を洗うと、よくない縁や習慣を絶てるといわれています。また、絵馬には龍神様が描かれています。

都心にありながら緑豊かで、1000年以上の歴史を持つ赤坂氷川神社は、12種類の干支の人形のなから選ぶ干支みくじが有名。辰年の人形で1年の運勢を占ってはいかが。徳川吉宗が建立の社殿は、震災や戦災を免れ、当時の姿をいまに伝えています。

都民にとって調布市にある深大寺も必ず訪れたことのあるお寺ですね。深大寺は、満功上人によって733年に創建された天台宗のお寺です。境内にある深沙大王堂の天井には、「開運赤龍神」という龍の絵が

描かれています。良縁のご利益があり、特別公開時に見ることができるそうです。また、元三大師堂の正面御拝の天井にも、日本画家の河鍋暁斎による龍図が描かれています。

初詣で人気の成田山新勝寺。その東京別院といえは深川不動堂です。1703年に新勝寺の本尊・不動明王の出開帳がこの地で行われ、それをきっかけに1881年に深川不動堂が建てられました。その境内には、古来より水をつかさどる神として崇敬を集める龍神をまつる「深川龍神」があります。

高幡不動も都民に人気のお寺ですね。関東三大不動のひとつで、真言宗智山派の別格本尊です。大日如来を安置する大日堂の外陣天井には、墨絵の大作「鳴り龍」が描かれています。

西東京市にある田無神社は、鎌倉時代の創建で五行思想に基づき五龍神を祀っていて、辰年の初詣

にうってつけ。五龍神の配置は、本殿は金龍神、東方は青龍神、南方は赤龍神、西方は白龍神、北方は黒龍神。陶器製で5色の新五龍神みくじ、五龍神それぞれの色のお守りなど、神社には龍にちなんだ授与品がいつ

ぱい。

日本有数の古社として知られる埼玉県の秩父今宮神社は、八大龍王宮などを祀り「八大龍王宮」とも呼ばれています。境内には霊泉が湧き出る龍神池があり、中央の龍神木は龍神様が住むという、大きなけやきの古木です。この他、清龍の滝や龍上観音など龍の名の付く場所がたくさんあります。

訪日外国人に人気なのが箱根。その箱根にあるのが箱根神社。境内には、湖の神である九頭龍大神を祀る「九頭龍神社新宮」などが建っていて、新宮前の9つの龍から流れ出る霊水・龍神水で口をすすぐと、不浄が洗い清められるとのこと。金運守護や商売繁盛、最近では縁結びの神社として、とくに女性に人気とか。

縁結びといえは、天女と五頭龍の伝説が伝わる神奈川県・江ノ島にある江島神社。縁結びや恋愛成就のご利益でも知られ、女子旅での人気スポットとなっています。日本三大弁財天を祀っていて、奥津宮の隣には御祭神が龍宮大神の「龍宮」があるので、辰年の初詣にぴったり。

人気スポットの鎌倉にあるのが龍口明神社。全国で唯一の五頭龍大明神を祀っています。創建は鎌倉で最古、古墳時代の欽明13

(552)年。五頭龍は、力がひと際強い龍神様で、ご神徳は国家安泰や心願成就、縁結びなど。五頭龍のお守りやプレスレットなど身に付けられる授与品の他、五頭龍が描かれた迫力ある御朱印も人気です。



江島神社第二岩屋奥のオブジェ

2024年はこうなる!?

キーワードは「新・手ざわり感」

新型コロナウイルス感染症が23年5月に5類に移行後、国内旅行が活発化。また、夏祭りや花火大会など人が集まるなど人々の行動はコロナ以前に戻りつつあります。

その一方で物価の高騰という生活課題はあるものの、賃金も上がりはじめており、人々は、この先も積極的に行動や生活を広げていく意欲や期待がみてとれる、と博報堂生活総合研究所ではみえています。

同研究所の「ヒット予想」の上位をみると、2024年はコロナ禍前の生活に戻るのではなく、コロナ禍を経て、進化したリアル体験を提供してくれるモノ・コトを求めている様子うかがえます。

なお、同研究所はランキング分析のキーワードは「新・手ざわり感」として、5つの視点をあげています。

■「快適なインターフェース」がつくる = 1位「QRコード決済」にみられる

ように身近な決済が「ピツ」と小気味よく進む快適さが行政サービスや地方などにさらに広がっていく予想。

■「新鮮な光景」を体感する = 2位「国内旅行」、11位「インバウンド需要の復活」など海外からの観光客も混じりあう新しい様相も含め、旅行や人の集まるイベント、新しく開業する施設などを通じて新鮮な光景の体感が心を動かすと予想しています。

■「酷暑を乗り切る快適性」をもたらす = 常態化する夏の酷暑への対処として「日傘」が3位に。「使ってみたら快適」と男性にも広がりを見せています。

■「進化した自分に出会う」 = 10位「メンズ美容」、22位「リモート副業」など自分と向き合い、自分の新たな可能性を広げる商品や行為です。

■「時間の質を変える」 = 20位「コンビニジム」など、時間の質を変えるさまざまなアプローチが注目を集めています。

2024年ヒット予想ランキング

- 1 QRコード決済
- 2 国内旅行
- 3 日傘
- 3 夏祭り／盆踊り／花火大会
- 3 ChatGPT(生成系AI)
- 6 パリ五輪・パラリンピック
- 7 海外旅行
- 8 省エネ家電
- 8 コンビニやスーパーの無人レジ
- 10 メンズ美容
- 11 インバウンド需要の復活
- 11 新しいNISA(少額投資非課税制度)
- 13 ハンディファン
- 14 睡眠の質を高める商品
- 15 オンライン診療
- 16 ひとり〇〇／ソロ〇〇
- 17 空調服
- 18 東京ディズニーシー・ファンタジースプリングス
- 19 EV
- 20 コンビニジム

龍についてのことわざ

2024(令和6)年は辰年。動物にあてはめると竜(龍)ですね。竜(龍)は十二支で唯一の想像上の動物で、触れてはならないものに触れ、相手を怒らせてしまう「逆鱗に触れる」、初めは勢いが盛んであるが、終わりは奮わないことのとえで「竜頭蛇尾」などよく知られていますが、その他のことわざを紹介しましょう。

【雲は龍に従い、風は虎に従う】立派で聡明な君主のもとには必ず賢臣がいること。

【竜の額の珠を取る】ある目的のために非常な危険をおかすことのとえ。

【竜の雲を得る如し】竜が雲を得て昇天するように、英雄・豪傑が機会を得て盛んに活躍するさま。類語に「竜が水を得る如し」「竜に翼を得たる如し」。

【竜の鬚を蟻が狙う】到底かなわない者に反抗することのとえ。

辰年には大きな変化が…

辰年

1904年＝日本がロシアに宣戦布告、日露戦争勃発、
1988年＝日経平均株価の3万円台

日本と世界でこれまでの辰年にはどんなことがあったのでしょうか？興味深いのは、いま、ウクライナ侵攻のロシアのプーチン大統領、戦狼外交で世界と軋轢を強める中国の習近平がいずれもこの辰年に国家のトップに就いていることです。

■1904(明治37)年 日本がロシアに宣戦布告、日露戦争勃発

■1916(大正5)年 寺内正毅内閣成立

■1928(昭和3)年 第16回総選挙、三・一五事件、済南事件、張作霖爆殺事件、全国に特別高等警察(特高)を設置、パリ不戦条約締結、ラジオ体操始まる

■1940(昭和15)年 北部仏印進駐、第2次近衛文麿内閣成立、日独伊三国同盟成立、汪兆銘政権との間で日華基本条約締結、大政翼賛会発足

■1952(昭和27)年 主権回復、血のメーデー事件、破壊活動防止法制定の契機に、トカラ列島返還、警察予備隊が保安隊に改組、第4次吉田茂内閣成立

■1964(昭和39)年 東海道新幹線開業、東京オリンピック開催、公明党結

成、日本がIMF14条国から8条国に移行、OECDに加盟

■1976(昭和51)年 ロッキード事件、三角大福中時代

■1988(昭和63)年 リクルート事件、青函トンネルと瀬戸大橋が開業、日経平均株価が初の3万円台に、ソウル五輪開催

■2000(平成12)年 介護保険制度スタート、沖縄サミット開催、2千円札登場、ITバブル崩壊、ロシア大統領選挙でプーチン氏当選

■2012(平成24)年 東京スカイツリー開業、3年弱に及び民主党中心の政権が終わり再び自公連立政権に、中国共産党総書記に習近平氏

2024年(辰年)はどんな年?

2024年の干支は甲辰。果たしてどんな年になるのでしょうか。甲は十干の始まりで、生命や物事の始まりを意味し、辰は草木が伸長し、形が整い、活気にあふれている様子を表します。そして、甲と辰の合わせる「甲辰」である2024年は、これからの成長をさらに形作っていく年、といえるでしょう。

また、「辰年は景気がよくなる」といわれており、株式相場の格言に「戌

亥の借金、辰巳で返せ」があります。戌年や亥年は株価が下がり、辰年・巳年は株価が上がりやすいので、戌亥年でできた借金も、辰巳年で取り返せる、というわけです。

果たしてこの甲辰に、企業の業績が軒並みアップし、賃金の引き上げにより生活が向上、日経平均株価の大幅アップで日本経済の復活が実現するのでしょうか。期待したいですね。



明けましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました
今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

令和6年 元旦



本社営業所



城北営業所



城南営業所



松戸営業所



柏営業所



横浜営業所



つくば営業所



島根営業所